慣用句(上級)プリント10

月　　日　　名前 _____

問1　久しく彼から（　）沙汰がない。（　）に入る言葉はどれですか？

1. 音
2. 風
3. 水
4. 光

問2　「骨を埋める」の意味はどれですか？

1. 自分の財産をすべて使い果たしてしまうこと
2. 過去の失敗を隠して、なかったことにすること
3. 死んだ後に墓を建てて供養すること
4. その土地や仕事に一生を捧げる覚悟で定住すること

問3　その噂は私の（　）に触れた。（　）に入る言葉はどれですか？

1. 口角
2. 鼻腔
3. 耳朶
4. 眼球

問4　「裏をかく」の意味はどれですか？

1. 自分の計画を隠して、相手を油断させること
2. 相手の予想を裏切るような行動をとって、出し抜くこと
3. 物事の表面だけを見て、本質を見誤ること
4. 相手の秘密を暴いて、追い詰めること

問5　「手綱を締める」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

1. 手綱を締めて、馬を速く走らせるように指示を出した。
2. 重い荷物を運ぶために、ロープで手綱を締めて歩いた。
3. 馬に乗るために、まずは馬の顔の横で手綱を締めた。
4. 練習がだらけてきたので、キャプテンが手綱を締めて全員を集中させた。

問6　嘘をついて（　）が咎める。（　）に入る言葉はどれですか？

1. 胸
2. 心
3. 気
4. 腹

問7　「蚊帳の外」の意味はどれですか？

1. 物事の中心にいて、重要な役割を担っていること
2. 仲間はずれにされて、物事に関与できない状態にあること
3. 自分の知らないところで、物事が勝手に進められること
4. ある集団から離れて、一人で自由に行動すること

問8　「屋台骨が傾く」の意味はどれですか？

1. 組織や生活の基盤が揺らぎ、存続が危うくなる
2. 計画の根幹が間違っており、失敗する可能性が高い
3. 家の構造が弱くなり、倒壊の危険がある
4. 経済的な基盤が不安定で、収入が減り続ける

問9　「熱を上げる」の意味はどれですか？

1. 怒りで感情が激しく高ぶる
2. 体温が上昇して高熱が出る
3. 仕事の効率を上げるために努力する
4. ある物事に夢中になってのめり込む

問10　彼の説明を聞いても、どうも（　）に落ちない。（　）に入る言葉はどれですか？

1. 腑
2. 頭
3. 手
4. 肩

問11　「腕利き」の意味はどれですか？

1. 自分の技術を周囲に誇示すること
2. 仕事が速く、何でもこなせること
3. ある仕事をする能力が優れていること
4. 特定の分野に強いこだわりを持つこと

問12　「顰蹙を買う」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

1. 店員に顰蹙を買うような丁寧な接客をされて驚いた。
2. 電車内で大声で通話し、周囲の顰蹙を買ってしまった。
3. 彼は顰蹙を買うほど、誰に対しても親切で丁寧だ。
4. 顰蹙を買うために、わざと素晴らしい成果を上げた。

問13　「息を呑む」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

1. 深呼吸をして息を呑む準備をする。
2. あまりの美しさに、思わず息を呑んだ。
3. 風邪をひいて息を呑むのがつらい。
4. マラソンで息を呑んで走った。

問14　「見切り発車」の意味はどれですか？

1. 予定していた出発時刻を早めて出発すること
2. 途中で計画を中止して引き返すこと
3. 他人の意見を聞かずに独断で決めること
4. 十分な準備や検討をしないまま、物事を開始すること

問15　楽しかった旅行の地を（　）髪を引かれる思いで去った。（　）に入る言葉はどれですか？

1. 後ろ
2. 前
3. 逆
4. 横

問16　「首が飛ぶ」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

1. あまりの速さに首が飛ぶかと思った。
2. 怒りすぎて首が飛ぶほど叫んだ。
3. 重大なミスをして、ついに首が飛んだ。
4. 事故の衝撃で人形の首が飛んだ。

いちごドリル プリント

つづきの無料プリント
「慣用句」のプリント一覧がひらきます

慣用句(上級)プリント10　答え合わせ・解説

問1　答え 1　音
「音沙汰がない」の「音」の部分が入ります。 意味は「便りや連絡が全くない」です。

問2　答え 4　その土地や仕事に一生を捧げる覚悟で定住すること
「骨を埋める」は「その土地や仕事に一生を捧げる覚悟で定住すること」という意味です。

問3　答え 3　耳朶
「耳朶（じだ）に触（ふ）れる」の「耳朶」が入ります。意味は「ふと耳に入る、聞き知る」です。「耳朶」は耳たぶのことを指します。

問4　答え 2　相手の予想を裏切るような行動をとって、出し抜くこと
「裏をかく」は「相手の予想を裏切るような行動をとって、出し抜くこと」という意味です。

問5　答え 4　練習がだらけてきたので、キャプテンが手綱を締めて全員を集中させた。
「手綱を締める」の正しい使い方は「練習がだらけてきたので、キャプテンが手綱を締めて全員を集中させた。」です。 意味は「相手を厳しく管理したり、勢いを抑えたりして統制する」です。

問6　答え 3　気
「気が咎める」の「気」が入ります。意味は「自分のしたことに対して良心が痛み、後ろめたい気持ちになること」です。

問7　答え 2　仲間はずれにされて、物事に関与できない状態にあること
「蚊帳の外」は「仲間はずれにされて、物事に関与できない状態にあること」という意味です。

問8　答え 1　組織や生活の基盤が揺らぎ、存続が危うくなる
「屋台骨が傾く」は「組織や生活の基盤が揺らぎ、存続が危うくなる」という意味です。

問9　答え 4　ある物事に夢中になってのめり込む
「熱を上げる」は「ある物事に夢中になってのめり込む」という意味です。

問10　答え 1　腑
「腑に落ちない」の「腑」が入ります。意味は「納得がいかず、合点がいかない」です。「腑」とは、体の中（心やおなか）のことを指します。

問11　答え 3　ある仕事をする能力が優れていること
「腕利き」は「ある仕事をする能力が優れていること」という意味です。

問12　答え 2　電車内で大声で通話し、周囲の顰蹙を買ってしまった。
「顰蹙を買う」の正しい使い方は「電車内で大声で通話し、周囲の顰蹙を買ってしまった。」です。 意味は「言動によって周囲から嫌悪や軽蔑の念を抱かれる」です。

問13　答え 2　あまりの美しさに、思わず息を呑んだ。
「息を呑む」の正しい使い方は「あまりの美しさに、思わず息を呑んだ。」です。 意味は「驚きや感動などで、一瞬呼吸を止めるほど緊張する」です。

問14　答え 4　十分な準備や検討をしないまま、物事を開始すること
「見切り発車」は「十分な準備や検討をしないまま、物事を開始すること」という意味です。

問15　答え 1　後ろ
「後ろ髪を引かれる」の「後ろ」の部分が入ります。 意味は「心残りで、きっぱりと諦めきれない気持ちになる」です。

問16　答え 3　重大なミスをして、ついに首が飛んだ。
「首が飛ぶ」の正しい使い方は「重大なミスをして、ついに首が飛んだ。」です。 意味は「解雇されること」です。